

ホタル

* 荒川小ホームページとブログを定期的に更新しています。是非ご覧ください。

荒川小のHP
ブログはこちら



学校だより No.10
令和4年 2月号
いちき串木野市立
荒川小学校

基礎・基本の大切さについて考えてみましょう

校長 川崎 孝

冬季オリンピックの活躍が話題になっています。メダリストの環境をみると、親が指導者だったり、育った環境がそのスポーツに熱心だったりすることをよく聞きます。フィギュアスケート男子銀メダルに輝いた鍵山優真選手は指導者である父親もオリンピック選手だったということでこれまで相当鍛えられてきたことと思います。また、スキージャンプで複数メダルを獲得した小林陵侑選手の父親も、クロスカントリーの指導者だったことをテレビ放送などで拝見しました。小さい頃から基礎・基本をしっかり身に付けることは、好不調がありがちなスポーツの世界においては、自分の状態を見つめ直すことになったり、けがの防止などにも役立ったりすると言われます。

さて、学習の場面でもこの基礎・基本が話題になります。昔は、よく「読み・書き・計算」から、漢字や計算の反復練習の大切さや本などをよく読むことについて指導されました。一方で、『学年や学習段階において身に付けていないと、その後の学習のつまずきにつながる可能性が高いもの・必ず身に付けるべきもの』とも言われます。かけ算を覚えていないと算数はだいぶ苦労します。漢字も小学校で千字ほど出てきます。単に記憶するだけではいけません。音訓の読みの違いや部首に気を付けたり、意味から正しい使い方を理解したりすることが求められます。音読も最初はたどたどしく読んでいても、多くの言葉を知り、いろんな文章に触れることで、学年が上がるにつれて初めて見る文章でもスラスラ読めるようになるようです。学校で5時間程度、家庭でも1～2時間程度繰り返し学習する中で、知識や・技能が身に付き学力を向上させることができます。このような学習の積み重ねは、スポーツの世界とも重なる部分が多いのではと思います。子どもたちの将来の夢を実現するための基礎・基本を身に付ける時期の取組やそのときの心構えも高められていけばと思うことです。

漢字に興味をもって覚えましょう

全校朝会で、漢字は部首名を知り、へんやつくり注目し、その意味や習った漢字の組み合わせに注意することで覚えやすくなるという話をしました。子どもたちに質問すると「鰯(いわし)」「鯉(かつお)」など答えることができました。魚へんの漢字は185種類あるようです。木へんの漢字は、小学校4年までに習う漢字です。みなさんはどちらも読むことができましたか？

鰯	鯉	鮎	鰯	鰻
鰻	鯉	鯉	鯉	鯉
鯉	鯉	鯉	鯉	鯉
鯉	鯉	鯉	鯉	鯉
村	林	校	柱	板
根	植	様	横	橋
札	材	松	柄	梅
械	梨	機	栄	案

荒川小PR動画を撮影しました

荒川小の魅力を幅広く多くの方に知ってもらい児童数が少しでも増えるよう「荒川小PR動画」を現在作成中です。1月23日に現PTA三役の4名・中学生4名・卒業生保護者3名に御協力いただき撮影をしました。撮影は、荒川地区活性化のお手伝いをしてくださっているNPO法人カザミドリさんをお願いしました。この動画の活用場面や方法は今後検討していきます。御協力くださったみなさんありがとうございました。



タッチ板を取り付けていただきました

子どもたちが遊具で遊べるように中野PTA会長と大迫PTA副会長がタッチ板を取り付けてくださりました。昼休みになるとより高いタッチ板に触れようと挑戦する子どもたちの姿が見られました。PTAの皆様の支援に感謝です。



かごしまNIE実践校の取組が紹介されました

NIE(新聞を教材として活用したり、新聞を作ったりする活動)の取組について南日本新聞に掲載されました。実践1年目でしたが、新聞に多く触れさせることで抵抗感をなくし、社会の出来事に関心をもてるよう取り組んできました。月1回のNIEタイム(新聞記事のワークシート)や1分間スピーチ(新聞記事を読んだ感想や意見)を通して、子どもたちの興味・関心の幅が確実に広がったと感じます。本校は、鹿児島大学教育学部と連携し、国語の校内研究を行っています。新聞を教材として活用し、国語力がさらに高まるよう来年度も取り組んでいきます。



令和4年2月9日 南日本新聞

鹿児島学習定着度調査結果

1月18日と19日に県内の小5を対象に国語・算数・社会・理科の4教科について鹿児島学習定着度調査を実施しました。結果は以下の通りです。

	国語	社会	算数	理科
本校平均通過率	81.8	85.2	83.3	81.0
県平均通過率	72.3	80.1	70.7	73.1

本調査は、設定通過率を7割に設定して問題作成されています。4教科とも通過率が8割を超え、無答率は、全教科0%でした。基礎・基本の領域については、9割近くの正答率があり、おおよその学力は身に付いていると考えます。

本校では、今年度から朝の15分間を学力向上タイムと位置付け、曜日ごとにねらいをもった学習に取り組んできました。(月→計算 水・木→活用問題及び解説 金→補充問題)その際、複式を解消し、学年担当の職員が指導や見届けをしています。このような全校体制の取組を来年度以降も継続し、確かな学力が身に付くよう努めてまいります。

<2・3月の予定>

2月		3月	
23日(水)	天皇誕生日 親子読書の日	3日(木)	授業参観・全体・学級PTA・家庭教育学級開成式・専門部会
25日(金)	学校運営協議会	12日(土)	荒川の山に行こう(親子ウォーキング)
		17日(木)	6年生を送る会
		18日(金)	卒業式予行
		21日(月)	春分の日
		24日(木)	卒業式
		25日(金)	修了式・辞任式 *PTA地区送別会は、現在検討中です。 *辞任式は25日の午前中に実施する予定です。

*1月23日のPTAリサイクル活動の御協力ありがとうございました。